

## 静教組では学びづくりを含め、次のようなとりくみをしています

### 第5次静教組男女共同参画 推進行動計画の3つの柱

- 組織づくり
- 学びづくり
- 職場づくり

第5次静教組  
男女共同参画推進  
行動計画を見る  
ことができます。



- ☆会合等への男女バランスのとれた参画
- ☆誰もが無理なく参加できる会議の開催方法の工夫
- ☆男女共同参画に関する授業実践
- ☆男女共同参画に関する学習会
- ☆ワーク・ライフ・バランスの実現
- ☆休暇制度などの周知と取得しやすい職場の環境づくり

## ちなみに… そもそも、なぜ? 男女共同参画column

### Q なぜ、男女参画社会をめざすの?

女性も男性も、個性や能力を発揮できる社会にするためです。社会には未だに性別による固定的役割分担意識が残っており、そのことが一人一人の活躍を阻害する要因になっている場合があります。男女共同参画推進の考えは、生物学的性別による男女の特性を否定するものではありません。誰もが自分らしく活躍する機会を保障しようという考え方であり、めざすのは、“権利の平等”です。

### Q なぜ、学校生活で男女共同参画の視点が必要なの?

集団生活の場である学校において、子どもたち一人一人の自己肯定感を育み、生き方の選択の幅を広げるためには、男女共同参画の視点が大切にされる必要があるからです。また、子どもたちが学校で男女共同参画について学び、考えることは、男女共同参画社会の実現につながっていくと考えるからです。

日々の授業実践に男女共同参画の視点を取り入れることや「かくれたカリキュラム」を見直すことなど、できることから一歩ずつすすめていきましょう!さらに、教職員自身が、子どもたちにとってのロールモデル(模範)となるよう心がけていきましょう!

静岡県教職員組合

〒420-0856 静岡市葵区駿府町1-12 静岡県教育会館内  
TEL 054-255-0156 FAX 054-255-3910  
<http://www.stu.or.jp/>

第5次静教組男女共同参画推進行動計画(2018~2020)啓発リーフレット

男女が共に個性や能力を発揮できる社会の実現をめざして

# みんなですすめよう 男女共同参画

意識が  
変わると  
社会が  
変わる!!

赤のランドセルって  
かっこいいなあ。  
でもぼくが使ってたら  
笑われちゃうかな…。



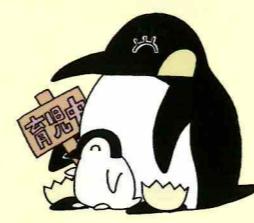
あなたなら、この男の子の悩みに  
どんなアドバイスをしますか。

静岡県教職員組合  
2019年4月

かくれたカリキュラムという言葉を聞いたことがありますか？

…実は、表紙の男の子が不安に思っている背景にはかくれたカリキュラムが影響している可能性があります。

かくれたカリキュラムは、性別による固定的役割分担意識を生み出しかねない指導内容や教材・学習環境などをいいます。



静清教組 美松茉衣子さん

例えば、次のようになっていたら、そこにはかくれたカリキュラムが潜んでいます。

国語の教科書の物語文の作者や主人公の男女比率は、男性の割合が高い。



持ち物や使う物の色分けが、男の子はブルー、女の子はピンクになっている。



劇で、いたずらっ子の役は男の子、しっかりものは女の子が演じることが多い。



社会科副読本に載っている働く人の写真は、ほとんどが男性である。



日々の教育活動の中にかくれたカリキュラムがないか、アンテナを高くして過ごすことが大切です。子どもたちの将来の可能性を広めていくために、私たちにできることを考えていきましょう。

## 学びづくり(授業実践)

静教組では、男女共同参画推進の3本柱の1つとして、男女共同参画に関する授業実践(=学びづくり)の推進にとりくんでいます。以下は、志太支部の組合員だった山下泰さんによる指導の一例です。

子どもたちや地域等の実態に合わせて、実践につなげていきましょう。



### 『わたしたちの未来』(中学校・学活)

1. 主題設定の理由  
ジェンダーフリーとか男女共同参画社会と言われて久しい。学校でも様々な教職員がいくつかの分野で“性別にどうわざない生き方”について授業を展開している。しかし、その多くは現状を見つめ、より良い方向を示唆するに留まっている、性別による固定的役割分担意識をなくすことの価値についてじっくり考える機会は少ない。男女共同参画の意義を考え、自分たちの生活を見直すきっかけにするために本主題を設定した。
2. 本時のねらい  
「女だから」「男だから」という意識をなくすことが、自他の可能性を広げ個性を伸ばすことにつながるのだということに気づく。
3. 過程

#### 学習活動

- ① 小学生の「なりたい仕事ベスト10」を知る。  
(アンケート結果を男女別に黒板に提示  
→ 「女子」「男子」の表示を入れ替える)  
○こうすると、どう?  
・何か変な感じ。・女子の大工はきつそう。  
・看護師に男性はいるけど数はかなり少ない。
- ② 性別にこだわらずに働く人がいることを知る。  
○少しずつですが、こういう人が増えてきています。(写真提示)
- ③ 性別にこだわらないことの価値を考える。  
○こういう人たちが増えてくると、どんなプラス・どんなマイナスがあるか、考えてみよう。  
<班の話し合い。短冊状の紙にプラス・マイナスを分けて書く → 発表>  
○いいところに気がついたね。みんなの意見をまとめてみると…。  
・自分の好きなことや個性を生かせる。  
・選択の幅が広がる。それだけ自分にあった職業に出会える可能性が高くなる。
- ④ 自分自身の意識を見つめる。  
○でもみんなの生活の中では、実際はどうだろう。あまり意味もなく、「これは女」「これは男」と考えていることはないかな。  
・重いものは男子が持つ。  
・女子の方が仕事がていねい。
- ⑤ 今が将来につながっていることを意識する。  
○生活中いろいろなことを、大した理由もなく女と男で区別している。意味のない区別は差別につながるとも言われる。  
○性別にこだわらないで生活できる団体になりたい。



沼津支部 山口秋沙さん

#### 〈展開・話合い〉

性別にこだわらないことによって、視野や可能性が広がることを気づかせる。

#### 〈まとめ〉

身の回りのことで性別に対する思い込みや偏見がないか、慣行を見直そうとする気持ちや態度を育てる。

実践のヒントがこんなところにもあります!

県内の教職員による授業実践が載っています。



ジェンダーの視点を育む本を探すなら…



イベントや講座の紹介も…

静岡県男女共同参画センター「あざれあ」は、男女共同参画社会づくりのための拠点施設です。



静岡県男女共同参画ポータルサイト  
**あざれあナビ**  
つなぐ・むすぶ・チカラになる